
















		チェック項目	<span style="color: blue;">■</span> (はい) <span style="color: red;">■</span> (どちらともいえない) <span style="color: green;">■</span> (いいえ)	取り組み状況
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		
	2	職員の配置数は適切であるか		
	3	生活空間は本人にわかりやすく構造化された空間になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化や情報伝達の配慮が適切になされているか		
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子ども達の活動に合わせた空間になっているか		
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		
	6	保護者等向け評価表を活用する等により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		
	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		

適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%		
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%		
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%		
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	67%	17%	17%
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	67%		33%
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	33%	17%	50%
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	33%	17%	50%
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	67%	17%	17%
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		50%	33%
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	17%		83%
	28	保育所や認定こども園、幼稚園との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	33%		67%
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		33%	50%
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%		
	31	保護者に対してペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムを行っているか	33%	33%	33%